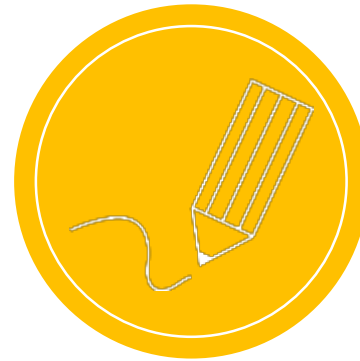


なかしべつ 協働の景観まちづくり ミーティング (TPC)



第2回

平成29年7月28日 (金)

19 : 00～

中標津町

19:00 1. 開会・あいさつ

19:05 2. 情報提供

- ・前回の振り返り
- ・事業メニューと組織体制について
- ・中標津町の色のワークショップについて
- ・広報活動について

19:20 3. 意見交換の進め方

19:25 4. 意見交換

中標津型景観整備機構(仮)の設立に向けた事業メニューと組織体制を検討します。

20:15 5. まとめ・振り返り

20:30 閉会

第1回で共有したこと

景観整備 機構

本ミーティングの検討を発展させ、景観整備機構を設立していく。

- 今までの中標津町の景観の取組や景観計画を策定するまでの2年間を踏まえて、これからの取組を考えていきたい。
- 次のステップとして景観整備機構を組織していくべきだと思う。

人材育成

子どもたちや子育て世代をはじめとする、今まで景観に対する関心の低かった人の意識を醸成し、活動に参加してもらう。

- まちの魅力的な景観を子どもたちに受け継いでいきたいという思いがある。
- 子どもや若い世代を対象にしたアンケートやイベントを企画して子どもたちの目線に立った活動をしていくと良いのではないかな。

まち全体の 協働

関係団体と景観整備機構の組織や事業などを具体的に検討していく必要がある。

- 景観まちづくりではいろんな人たちが協力しなければならないと思う。
- まちづくりは自分たちで実践していくものであるという認識が必要であるので、町民自らが関われる場があった方がよい。

第1回で決定したこと

■ミーティングの愛称

「TPC(Town Planning Community)」！

(のちほど検討予定…)

■Facebookページができました！



これから活動の報告などをアップしていきます！お楽しみに！

<https://www.facebook.com/nakashibetsu.keikan/>



協働の景観まちづくりミーティングの組織や今後の取組についての意見

■協働の 景観まちづくりの目的

- さまざまな立場の団体・個人が協働で取り組んでいく。
- ミーティングでの検討を発展させ、景観整備機構の設立につなげる。

■想定される事業メニュー ■取り組むべき推進方策のイメージ

- 今まで景観に関わっていなかった人も関わる機会をつくる。
- 子どもたちや子育て世代など、さまざまな人の意見を取り入れて、裾野を広げていくことも大事ではないか。

■ミーティングの愛称

- TPC(Town Planning Community)
- 子どもたちも親しみやすい愛称が良い。

なかしべつ 協働の 景観まちづくり ミーティング

■目指す姿

- 活動を実践していくときに適切な人を配置するなど、調整役として機能していくイメージがある。
- 町民や活動団体の情報交換の場となると良い。

■組織体制のイメージ

- 関係する団体や事業者が集まって内容を詰めていくといいのではないか。
- 町民を巻き込んだ活動にしていかなければ町全体の協働にはつながらない。

■情報発信について

- 基本的にはFacebookで活動の様子や中標津町の景観の魅力を伝える。
- チラシ等も作成し、空港など人が多く集まる場所に置いてもらいたい。

今後のスケジュールについて

中標津町の色のワークショップ

- 中標津町の街並みの色についてのワークショップはどのような企画にするかは引き続き検討していく。

フォーラム

- 子どもたちにも参加してもらいたいのので週末に実施するのが良いのではないかな。
- 小学校で行っている景観学習の報告会やまち歩き、ワークショップが出来ると良い。

これからのスケジュール予定

※日程は変更になる場合があります。

H29年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協働の 景観まちづくり ミーティング	済 6/28 (金) ①	7/28 (金) ②		9/1(金) in計根別 ③	10/20 (金) ④	11/7(火) in計根別 ⑤		1/15(月) ⑥		
現在予定している 関連する活動			関連団体のヒアリング	色のWS① ●		色のWS② ●		フォーラム ○		
			沿道の景観調査		10/31 景観学習 in中標津東小学校					

景観整備機構

まち全体の協働

中標津型景観整備機構(仮)の設立に向けた事業メニューと組織体制を検討します。

事業メニューと組織体制について

●実施する事業が決まると、そのために関わってもらいたい団体が見えてくるのではないかな…？

景観学習



教育委員会 × 街づくり協議会

JA商工会等 など…

景観調査



建築士会 × 街づくり協議会

建設業協会 など…

花植え活動



行政 × 街づくり協議会

町内会 など…

景観フォトコンテスト



観光協会 × 町民

JA商工会等 など…

他都市の協働の取組

公園大通景観グレードアップ事業（帯広市） （計画の策定とそれに伴うワークショップの開催）

●帯広市都市景観基本計画の中で重点プロジェクトとして位置づけられている「公園大通」を「市民が誇れる、まちの緑のシンボル道路」とするために、どうあるべきかを周辺住民による委員会を設置して検討を行い、市が計画書を策定した。



（参加団体と役割）

- 住民・商工会など関係団体（ワークショップや花植えイベントの企画）
- 小学校（ワークショップの参加、イベント作業協力）
- 建設関連企業（計画策定における技術支援、工事施工）
- 専門家（計画策定における助言・指導）
- 行政（資料等の提供、事業経費補助）

他都市の協働の取組

文化遺産を生かした「まるごと博物館」のまちづくり (千葉県館山市)

- 多様な主体が連携・協力しながら、有形無形の文化遺産を保存・活用し、地域全体をまるごと「博物館」に見立て、地域の活性化を図る市民活動が行われている。
- NPO法人が全体のコーディネートを行い、地縁組織による環境整備、地域住民への呼びかけ、観光協会による広報・スタディツアーへの協力、行政による各種環境整備のほか、大学や調査機関による調査研究に協力している。



(参加団体と役割)

- NPO法人安房文化遺産フォーラム（企画立案、事業運営、コーディネート、人材育成）
- 町内会（環境整備、コミュニティ住民への呼びかけ）
- 観光協会（広報、スタディツアーの協力）
- 行政（文化財保護に関する業務、環境整備、サインボード設置、広報）
- 学校・大学・調査機関（教育支援、調査研究）

人材育成

まち全体の
協働

今まで景観まちづくりへの関心の低かった人たちの
巻き込む**事業メニュー**を検討する。

中標津町の色のワークショップ

●景観に関心をもってもらうきっかけとして景観色
に関わる勉強会を開催する。



広報活動と今後の進め方

- 活動を広く知ってもらいたい。
- ターゲットを定めて、ネットと紙媒体を使い分けた
アプローチをしていく必要がある。

その後は…



平成30年度以降も継続し、景観整備機構としての事業化へ期待



中標津町の色のワークショップ

●景観に関心をもってもらうきっかけとして、例えば、景観色に関わる勉強会を開催することが想定される。

企画(案)

【風景からまちの色を抽出する】



【アプリを用いて
様々な色覚の見え方を知る】



・「色のシュミレータ」1型（P型）、2型（D型）、3型（T型）の2色覚の色の見えをリアルタイムに確認し、一般型（C型）の色の見えと比較することができるアプリ。

実施スケジュール(案)

H29年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
色のワーク ショップ			企画・準備	まとめ		第2回 中標津町景観色 ワークショップ				
		第1回 中標津町景観色 ワークショップ			企画・準備	まとめ				

札幌の景観色 70色

●1年を通じ、市民のみなさんの意見や札幌12区の地域ごとにおける人工物や自然物の色彩変化を分析し、選定された70色を札幌の景観色としている。

●それぞれの色には気候風土を思い起こさせる札幌らしい名前がつけられている。

薄桜 うすざくら	雪灯 ゆきあかり	乳白 ミルクースノー	鈴蘭 すずらん	陽光白 シャイニング ホワイト	氷白 アイスグリーン	氷柱 つらら	雪花 せつか	水晶白 クリスタル ホワイト	新雪 しんせつ
綿毛 わたげ	百合が穂 ゆりがほ	白樺 しらば	蕨の葉 ふきのとう	氷雨 ひざめ	雪まつり ゆきまつり	雪虫 ゆきむし	りら雪 りらかすみ	凍白 とうはく	霧氷 むひょう
白茶 しらちや	雪消水 ゆきばみず	札幌玉葱 びらばろたまねぎ	キャベツ きゃべつ	創成柳 そうせいやなぎ	樹氷 じゅひょう	雪影 ゆきかげ	ライラック らいらく	薄氷 うすごろう	皚皚 びんりん
カフェオーレ かふえおーれ	ページュ ページョ	薄 すすき	中の島 なかつしま	緑 きよ	山鳴らし やまなりし	蝦夷延胡索 えぞえんこく	藤野 ふじの	札幌軟石 さっぽろなんせき	収雪 おりのせ
ミルク全時 みるくぜんとき	蝦夷りす えぞりす	雨鈴者 ばれいしよ	羊ヶ丘 ひつじがけ	モエレ沼 もえれぬま	オーロラ おーろら	ラベンダー らべんだー	鹿金草 かろがねそう	郭公 かつこう	蝦夷蟹 えぞかに
ベチカ べちか	蝦夷産 えぞしや	ピア茶 ぴあちや	鐘岩山 かねいわやま	三角山 さんかくやま	ポプラ ぽぷら	豊平川 とよひらがわ	小豆 あずき	石切山 いしきりやま	開拓使 かいたくし
煉瓦 れんが	生チョコ なまちょこ	団栗 どんぐり	熊世 くまぜ	芸術の森 げいじゅつのもり	蝦夷松 えぞまつ	藍の里 あいのだと	蝦夷茶 えぞちや	月無夜 みづないど	墨烏 すみぐらす

札幌の景観色の取組



▲札幌の景観色「馬鈴薯」で塗装された建物



▲景観色マップ



▲札幌景観色70色カードゲーム「SAPPOLOR-さぽら-」

中標津町の色のワークショップ

まちの色を見つけよう！ワークショップ（案）

第1回

●カラーカードを持ってまち歩きをしながら色を見つける



●カラーパレット作成サイトで画像から色を抽出する



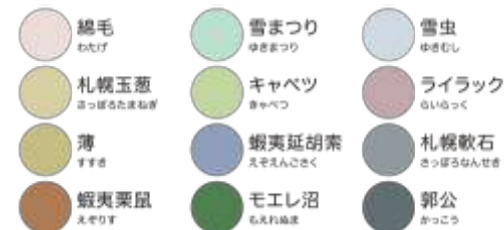
抽出



例えば

第2回

●中標津町らしい色の名前をつける…？



…来年度以降は、

●まちの色カードを作成？



広報活動と今後の進め方

- 活動を広く知ってもらいたい。
- ターゲットを定めて、ネットと紙媒体を使い分けたアプローチをしていく必要がある。

なかしべつ協働の景観まちづくりミーティングFacebookページ

- 7月上旬に開設しました。
- 7/20時点で「いいね！」23件で、投稿のリーチが480人です。



▲なかしべつ協働の景観まちづくりミーティングFacebookトップページ

なかしべつ協働のまちづくりミーティング ニュースレター

- 第1回のミーティング内容をまとめたニュースレターを作成。
- 現在は中標津町HP、TPC Facebookページで公開している。
- 今後は町内会の回覧、商業施設等での配布を考えている。

なかしべつ 協働の景観まちづくりミーティング ニュースレターNo.1
発行月：2017年7月

なかしべつの協働の景観まちづくりが始まりました！

中標津町は今までにさまざまな景観整備に関する取組が積極的に行われ、平成28年4月には景観行政団体に移行し、平成28年5月には「中標津町景観計画」が施行されました。

今後の町内の景観まちづくりの指針として、景観まちづくりについての検討や活動が町民に情報発信し、さらなる指針の発展や町全体の景観まちづくりに対する意識の醸成を図る経路として「なかしべつ協働の景観まちづくりミーティング」が実施されました。

6/27(火)に第1回のミーティングが行われました。

第1回プログラム（6月27日）

19:00 1. 開会・あいさつ
19:05 2. 情報提供
→今までの中標津町における景観まちづくり
→中標津町景観整備推進（仮称）について
19:20 3. 意見交換の進め方
19:25 3. 意見交換
20:15 5. まとめ・振り返り
20:20 閉会

ミーティングで共有したこと

本ミーティングの検討を発展させ、景観整備機構を設立していく。

- ・今までの中標津町の景観の取組や景観計画を策定するまでの2年間を踏まえて、これからの取組を考えていきたい。
- ・次のステップとして景観整備機構を組織していくべきだと思う。

子どもたちや子育て世代をはじめとする、今まで景観に対する関心の低かった人の意識を醸成し、活動に参加してもらう。

- ・まちの魅力的な景観を子どもたちに受け継いでいきたいという思いがある。
- ・子どもや若い世代を対象にしたアンケートやイベントを企画して子どもたちの目線に立った活動をしていくと良いのではないかと。

関係団体と景観整備機構の組織や事業などを具体的に検討していく必要がある。

- ・景観まちづくりではいろいろな人たちが協力しなければならないと思う。
- ・まちづくりは自分たちで実践していくものであるという認識が必要であるので、町民自らが関わられる場があった方がよい。

ミーティングで決定したこと

■ミーティングの名称が「TPC(Town Planning Community)」となりました！
(今後重要な可能性有りです…)

■Facebookページができました！
これから活動の報告などをアップしていきます！お楽しみに！
<https://www.facebook.com/nakashibetsu.keikan/>

■景観整備機構とは…
景観法によって公的に設置付けられた、景観まちづくりの事業を行う個人や団体への支援や調整を担う団体のことです。

協働の景観まちづくりミーティングの組織や今後の取組についての意見

■協働の景観まちづくりの目的

- ・さまざまな立場の団体・個人が協働で取り組んでいる。
- ・ミーティングでの検討を発展させ、景観整備機構の設立につなげる。

■協働の景観まちづくりのイメージ

- ・今まで景観に関わっていなかった人も関わることができる機会をつくる。
- ・子どもたちや子育て世代など、さまざまな人の意見を取り入れて、視野を広げていくことも大事ではないか。

■ミーティングの名称

- ・TPC(Town Planning Community)
- ・子どもたちも親しみやすい名称が良い。

■目指す姿

- ・活動を実施していくときに適切な人を配置するなど、調整役として機能していくイメージがある。
- ・町民や活動団体の情報交換の場となると良い。

■組織体制のイメージ

- ・関係する団体や事業者が集まって内容を詰めていくというのではないかと。
- ・町民を巻き込んだ活動にはいかなければ町全体の景観にはつながらない。

■情報発信について

- ・基本的にはFacebookで活動の様子や中標津町の景観の魅力を伝える。
- ・チラシ等も作成し、公園など人が多く集まる場所に置いてもらいたい。

今後のスケジュールについて

【中標津町の色のワークショップ】
・中標津町の色についてのワークショップはどのような企画にするかは引き続き検討していく。

【フォーラム】
・子どもたちにも参加してもらいたいので週末に実施するのが良いのではないかと。
・小学校で行っている景観学習の報告会やまち歩き、ワークショップが出来るとう良い。

【これらのスケジュール予定】※日程は変更になる場合があります。

10/29年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協働の景観まちづくりミーティング	6/28(金)	7/28(金)	8/7(金)	9/7(金)	10/20(金)	11/7(火)	11/7(火)	1/15(月)		
色(のWS)1										
色(のWS)2										
フォーラム										

提出予定している関連する活動

10/21 景観学習
中標津町小学校

次回の協働の景観まちづくりミーティング

2016年7月28日(金) 19:00～中標津町役場301会議室
初参加の方もお待ちしております！

■次回のTPCは…
・色のワークショップについての検討
・景観整備機構で取り組むべきこと(予定)
を検討する予定です。

発行：なかしべつ協働の景観まちづくりミーティング

愛称「TPC(Town Planning Community)」について

- 子どもたちに親しまれる愛称が良いのではないか。
- 「EPC(E-Photo Club)」と似ている…？

「はこだて
街なか
プロジェクト」

特定非営利活動法人 はこだて街なかプロジェクト(函館市)

- ・ NPO法人として認定を受け、函館市の景観整備機構として認定されている団体。
- ・ 街中の空き家・空き地の利活用を行っている。

「アバマチ」

網走まちづくり株式会社

- ・ 網走市の商店街を中心にした賑わいづくりを行っている。
- ・ 地域商社として網走市の特産品の通販やイベントの企画なども実施している。

「まこ×まち」

まこ×まち SOCIAL DESIGN PROJECT

- ・ 札幌市真駒内地域で行われている旧真駒内緑小学校の跡利用施設のプロモーション及び、地域の交流促進やまちづくり活動の活性化する取組。

全体でディスカッション！！

テーマ：中標津型景観整備機構（仮）の設立に向けた事業メニューと組織体制の検討

1. 景観整備機構の設立に向けた
事業メニューと組織体制の検討
2. 今まで景観まちづくりに関心の低かった人を
巻き込む事業メニュー・広報活動の検討
3. 景観学習・沿道景観調査について情報提供



お疲れさまでした

